WOLFVISION
Driving Knowledge Creation

灘中学校・灘高等学校　全教室で稼働するサイナップ ピュア

中高一貫教育を提供する私立男子校として、兵庫県神戸市東灘区魚崎北町にある灘中学校・灘高等学校。全国でもトップクラスの難関校として全国的に有名な同校では、サイナップ ピュアが多数導入されています。導入の経緯やメリットなど、教頭の鴨野先生にお話を伺いしました。

良いものを永く愛用　製品の安定性と耐久性

サイナップ ピュアの導入は 2020 年、高等学校の全教室に導入いただきました。翌年には中学校の全教室、音楽室、多目的室、生物室、地学室、柔道場などに導入。2021年以降も導入が進み、今ではあらゆる場所でサイナップ ピュアが稼働しています。図書館では、AVラックから離れた場所から２台のパソコンを同時に接続し、専用リモコンで２画面を切り替えながら授業を進めるケースもあるそうです。導入開始から５年以上が経過する今も、サイナップ ピュアは高い品質と耐久性を備えたプロ AV 機器として、先生方からご評価いただいております。

すべての教室のプロジェクター近くにサイナップピュアが設置されている

図書館。ワイヤレスなので、AVラックから離れた場所から資料を投影できる

灘中学校・灘高等学校　日本：
http://www.nada.ac.jp/

www.wolfvision.com

WOLFVISION
Driving Knowledge Creation

柔道場。プロジェクターの上にサイナップピュアが設置されている。端末からワイヤレスで受けた映像は、プロジェクターの先にある白い壁面に大きく投影される

教頭の鴨野様は、次のようにおっしゃします。
「2020年の導入から５年経過しましたが、教室での稼働率は非常に高いと思います。ラックから HDMI ケーブルを取り出し､パソコンと接続する手間が省けるだけでも、授業をスムーズに開始できます。Windows や Mac が混在する環境で、パソコンにアプリケーションをインストールする必要がなく、それぞれの端末が標準で採用する接続手順がそのまま使えるのも便利です。また、なにも接続がない状態が一定時間経過すると自動的に終了してくれるので、電源管理の面でも非常に助かっています」

灘中学校・灘高等学校教頭
鴨野 博道 様

設立にあたっては嘉納家の縁戚で、講道館柔道の創始者であり、東京高等師範学校および附属学校の校長を23 年余り務めた嘉納治五郎が顧問として参画。治五郎が柔道の精神として唱えた「精力善用」「自他共栄」が同校の校是となっている

導入製品
CYNAP Pure

灘中学校・灘高等学校　日本：
http://www.nada.ac.jp/

www.wolfvision.com